

美術科における学習構想案作成のポイント

熊本の子供を、「学びの主体」として育てるために！

○題材の目標及び評価規準の設定

美術科の場合、題材の目標を、次のように設定します。

- (1)の「知識及び技能」及び(2)「思考力、判断力等」の目標については、基本的に指導事項の文末を「～(する。)」として示す。
- (3)「学びに向かう力、人間性」の目標については、いずれの題材においても当該学年の目標である「～美術の創造活動の喜びを味わい、～」の部分を示す。

- 題材の評価規準は次のように設定します。
- ◆「知識及び技能」は、「知識及び技能」の「知識」は、共通事項の内容を示している。文末を「～理解している」として示す。「技能」は「A表現」(2)の内容を示している。文末を、「～表している」として示す。
 - ◆「思考、判断、表現」は「思考力、判断力、表現力等」は、「A表現」(1)及び「B鑑賞」の内容を示している。文末を、「～している」として示す。指導事項の一部を用いて示すこともある。
 - ◆「主体的に学習に取り組む態度」は、<①粘り強い取組 ②自らの学習の調整 ③他の2観点において重点とする内容 ④当該題材の具体的な言語活動>の①～④の内容を全て含め、題材の目標や学習内容等に応じて、その組み合わせを工夫して示す。

子供たちに求められる資質・能力を確実に育むためには、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を進めていくことが重要です。そのため、題材を通してどのような子供たちの姿を目指していくのかを明確にイメージし、題材を構想しましょう。

中学校第3学年 美術科 学習構想案

1 題材構想		
題材名	魅力が伝わるパッケージ ～地元商店街の包装紙をつくらう～（『日本文教出版 美術2・3下』P32～33）	
題材の目標	(1)・装飾や配色及びそれらが感情にもたらす効果や、場所や造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解する。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表す。 (2)・商品を受け取る人の気持ちのイメージなどから主題を生み出し、形や色彩などが感情にもたらす効果や、分かりやすさと美しさなどの調和、統一感などを総合的に考え、表現の構想を練る。 ・構成や装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 (3)・美術の創造活動の喜びを味わい、中身のイメージが多くの人に伝わるように、魅力的な装飾や配色などを考えることなどを基に表現したり鑑賞したりする活動に取り組もうとする。	
題材の評価規準	知識・技能	①形や色彩などの性質及びそれらが感情にもたらす効果などを理解し、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 ②材料や用具、表現方法の特性などから、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。
	思考・判断・表現	①構成や装飾の目的や条件などを基に使用する者の立場、社会との関わり、機能やユーモアなどから主題を生み出し、包装紙やパッケージの機能と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 ②目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
	主体的に学習に取り組む態度	①美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に主題を生み出し、形や色彩などが感情にもたらす効果や、機能と美しさとの調和などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創意工夫し見通しをもって表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ②美術の創造活動の喜びを味わい、包み込む包装紙の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

★「題材終了時の子供の姿」のポイント

- 目標や評価規準を踏まえ、具体的な学習や生活の場面での子供の姿となっていますか
(文末は「～している(しようとしている)子供(児童生徒)」)
- 子供たちと共有できる表現になっていますか

実生活(この場合は表現活動)の場面で学習したことを生かそうとする姿を想定して、書き表した例

- ㉗「～するときに」に、実生活の場面を示しています。
- ①本題材の学習内容、目標や評価規準を要約している言葉を示しています。
- ⑤「表現しようとする」に実生活の場面でのように活動したり、考えたりしようとしているかを示しています。(この場合は「日常の表現活動の中で自分の表現方法を追求できる」ことを想定)

★「本題材で働かせる見方・考え方のポイント

- 題材を通した学習課題を解決するための見方・考え方となっていますか
- 見方・考え方を働かせると深い学びになりますか

題材を通した学習課題を踏まえて、どのような視点で物事を捉えて(見方)、どのような考え方で思考してくか(考え方)を想定して、書き表した例

- ㉗「～に」に、教科等の特質に応じた見方に関する内容を示しています。
(※美術の場合は、造形的な視点)
- ⑤「～する」にあたる文言に、教科等の特質に応じた考え方に関する内容を示しています。
(※美術の場合は、自分としての意味や価値をつくりだすこと)

★「題材を通した学習課題」のポイント

- 子供たちが題材を通して興味・関心をもって深く考えることができる学習課題ですか
- 見方・考え方を働かせて課題解決を図ることができるものですか
- 子供たちと共有できる表現ですか
- 題材のゴールの姿に迫るものですか

地元商店街のオリジナル包装紙をつくるという課題に取り組むことを通して、商品を受け取る人の気持ちをイメージすることをねらって、書き表した例

- ㉗「～を」に学習内容や指導事項に関する言葉を示しています。
- ㉗「～しよう」に表現内容を設定しています。

㉗ 題材終了時の生徒の姿(題材のゴールの姿・期待される姿)
 自分が表したいことに合わせて形や配色等の表現の構想を練るときに、商品を受け取る人の感情にもたらす効果などをイメージし、自分の表現方法を追求して表現しようとする生徒

㉗ 題材を通した課題(題材の中心的な課題)
 商品を受け取る人の気持ちをイメージしながら、地元商店街のオリジナル包装紙をつくらう。

㉗ 本題材で働かせる見方・感じ方
 造形的な視点を捉え感性や創造力を働かせ、商品を受け取る人の気持ち等をイメージしながら、生徒自らが強く表したいことを表現する意味や価値をつくりだすこと。

指導計画と評価計画(8時間取扱い 本時 2/8)			
過程	時間	学習活動(問いを設定しても可)	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
鑑賞	1	○包装紙の参考作品を鑑賞する活動を通して、作者の心情や意図、表現の工夫に気づき、対話を通してそのよさを味わう。	【知①】(観察) 【態①】(観察) ○造形的な視点をもち、参考作品の工夫点に気づき、作者の心情について感じ取っている。
発想構想	2	○商店街で販売されている商品を知り、主題を基に、形や色彩などが感情にもたらす効果や美しさなどの調和、統一感などを総合的に考え、表現の構想を練る。	★【思①】(ワークシート・観察) ○形や色彩の効果を生かして、構成や装飾を考え、企画書に表現している。
知識技能	4	○決定したデザインを基に、意図に応じて表現方法を創意工夫し、見通しをもって創造的に表す。	★【知②】(作品・ワークシート・観察) ○イメージした色調で、リズムを考えた配置で下描きをしている。 ○背景と同系色を使い繰り返し、色による強弱を加えるなど、工夫して着色している。
鑑賞	1	○でき上がった生徒作品を鑑賞し、それぞれがデザインした作品についての見方や感じ方を深める。	★【思②】(ワークシート・発言) ★【態②】(観察) ○造形的なよさや工夫点について批評し合いながら鑑賞し、友達の作品のイメージを味わっている。